

“ハーモニスト”をめざし 社会貢献活動やボランティア活動を推進します

宝酒造は、「ハーモニスト」というスローガンを掲げています。調和を意味する「Harmony」に人格を示す「ist」を加え、自然と人、そして社会のよりよい関係づくりに向け、さまざまな社会貢献活動やボランティア活動を推進しています。

公益信託「TaKaRa ハーモニストファンド」 助成金が累計1億円を突破

1985年、創立60周年を機に公益信託「TaKaRaハーモニストファンド」を設立し、以来毎年、日本の森林や水辺の自然環境を守る活動、そこに生息する生物を保護するための研究などに対して助成を行っています。19回目を迎えた2004年度で、助成先は延べ208件、助成累計金額は1億25万円になりました。

また2004年度には、初めて助成先に小学校が選ばれたほか、大分県、福井県、宮崎県から初めて助成先が誕生するなど、環境保全の輪がさらに広がりました。また、同年度より社員がポイント制福利厚生制度を利用して「ハーモニストファンド」にポイントを寄付し、自然保護活動を応援することができるようになりました。



本で行われた助成金贈呈式の様子

■2004年度TaKaRaハーモニストファンド助成先一覧（助成額は各50万円）

	助成先団体・個人	地域	テーマ
研究の部	利尻島自然情報センター	北海道	利尻島南浜湿原の保全と利用のための科学的調査
	特定非営利活動法人むさしの里山研究会	埼玉県	水田への依存度が高いトンボ数種の水田での生息実態調査
	伊豆沼・内沼・ドジョウ・ナマズ研究会	宮城県	小規模水田魚道の遡上実験
	(個人)鈴木 蒼士	奈良県	水田ネットワークにおける魚類数種の個体群動態に関する研究
活動の部	南国市立大塚小学校	高知県	蛭を呼び戻そう
	大分トンボの会	大分県	ベッコウトンボの幼虫飼養・増殖の活動
	(個人)川内 一憲	福井県	絶滅危惧IA類アベサンショウウオの福井県における新規棲息地生息地の探索
	河川環境健康問題研究所	宮崎県	日向灘海岸を考えるサミット
	特定非営利活動法人NPOホテル野	千葉県	新川耕地をホテルサンクチュアリに!
	びわ湖自然環境ネットワーク	滋賀県	魚ののぼれる川づくりのための活動
	タンボ調査・近畿2005実行委員会	大阪府	市民参加による近畿地方におけるタンボボ活動

自然災害の被災者を支援

2004年は、新潟県中越地震、新潟県・福井県集中豪雨、台風21号、台風22号、台風23号などさまざまな自然災害が起こり、多くの方々が被害に遭われ被災地では食料や水が不足しました。

宝酒造では、給水車を派遣するとともに、当社の商品である「養老山麓の自然水」や「TaKaRa烏龍茶」などを提供しました。さらに本社スタッフや被災地近辺の支社スタッフが、ボランティアとして給水作業や浸水した店舗の清掃作業、水の汲み出し作業など復旧を支援しました。被災地の、一日も早い復旧を心よりお祈りいたします。

助成先の声



特定非営利活動法人
大分トンボの会
代表理事 佐藤 京子様

「大分トンボの会」は「種の保存法」に指定されたベッコウトンボの復元活動を中心に、トンボ相の調査、トンボを中心とした環境教育と会報の発行などを行っています。ベッコウトンボの復元活動とは、ベッコウトンボがかつて1000個体ほど生息していたと知られる御澄池の個体群がいまや絶滅の危機に瀕して

いるため、その復元のためにベッコウトンボの幼虫を人工飼育し増殖させるものです。今春には149匹のベッコウトンボが御澄池内設置の水槽で羽化し、4月下旬から5月上旬にかけてメスの交尾、産卵活動も確認でき、増殖活動の大きな一歩を踏み出す事ができました。活動へのご支援に深く感謝するとともに、これから種の多様性に貢献する活動を地道に展開してまいります。



羽化したベッコウトンボ

CO₂ゼロの「ペロタクシー」に協賛

2005年2月15日、地球温暖化防止のための京都議定書が発効される前日、「TaKaRa」のロゴマークを掲げたペロタクシー4台が京都市内をパレードし、その発効を多くの市民にPRしました。

ペロタクシーは、環境先進国ドイツで生まれた三輪の自転車タクシーで、地球温暖化の原因となるCO₂を排出しないクリーンな乗り物です。国内ではNPO法人「環境共生都市推進協会」が運営、2002年に初めて京都で走行を開始して以来、徐々に全国に広まっています。宝酒造は環境保全への取り組みのひとつとして、京都での試験走行段階から協賛しています。



全国に活動の輪を広げる「ペロタクシー」

海外での活動

米国宝酒造 (Takara Sake USA Inc.) は、サンフランシスコの日系企業として日系団体のイベントだけでなく、地元の祭りや自然環境団体を幅広く支援しています。

日本文化をアメリカに伝えていくジャパントウン最大のイベント「桜祭り」に代表される日系イベントへの協賛はもとより、日本総領事館・北加日本商工会議所の年間イベントを数多くサポートしており、今や「松竹梅」の鏡開きは日系イベントには欠かせないものとなっています。日本庭園「箱根ガーデン」でのイベントにも毎年参加し、売上全額を庭園維持のための基金に寄付しています。また、本社近くで開催されている祭り「Jazz on 4th」でも清酒の有料テイスティングを行い、その売上全額を地元主催者に寄付しています。

自然環境保護の分野では、シエラネバダの大自然を守るシエラクラブ財団に対して清酒「シエラコールド」の売上の一部を毎年寄付しています。



「松竹梅」の鏡開き風景



シエラコールド

■その他の社会貢献活動

社会貢献活動 (協賛)
スペシャルオリンピックス冬季世界大会
芝生スクール京都
日本自然保護協会ネイチャーキャンプ
日本赤十字社「スマトラ沖大地震義援金」
竹文化振興協会
阿武隈川きらきらキャンペーン
北海道遺産を守ろうキャンペーン
長野の宝を守ろうキャンペーン
東京都中央区フラワーサポート
読売サイエンスフェスタ
車椅子駅伝チャリティー
アースデイ
第27回全国障害者技能競技大会
各地共同募金 など

ボランティア活動
京都市まちの美化推進事業団地域清掃 (京都)
「江戸川クリーン大作戦」(松戸)
「阿武隈川クリーン作戦」(福島)
太鼓クラブの老人福祉施設への活動支援 (京都)
浜離宮恩賜庭園での菰はずし (東京)
月刊「ボラみみ (ボランティアのみより情報誌)」の掲示 (愛知)
「アジアこども会議」(福岡)
労働組合「地球びかびか大作戦」地域清掃 など

■緑字決算の対象となる社会性項目

2004年度を基準年とする「第3期 緑字決算」に、「社会貢献金額」と「ボランティア参加人数」を社会性項目として算入します。

2004年度の社会貢献金額(会社の金銭的支援)は、「TaKaRaお米とお酒の学校」がスタートしたことや、自然災害被災地への救援物資の提供などにより増加し97.0百万円となりました。またボランティア参加人数(社員の人的支援)は、「お米とお酒の学校」、災害支援、地域の清掃活動などに社員が参加し、延べ395人となりました。

■社会貢献費用の推移

(単位:百万円)

年度	社会貢献費用 (百万円)
00年度	70.8
01年度	73.6
02年度	91.2
03年度	73.7
04年度	97.0

※2004年度からは、環境以外の社会貢献金額も含まれます。